



少年自然の家宿泊学習終わる!

6月13日(月)14日(火)の二日間に渡り、少年自然の家での宿泊学習に6年生が出かけてきました。

出発当日は雨模様でしたが、少年自然の家にもみんなが到着する頃には雨も上がり、入所式が行われました。入所式では梅津所長から楽しい歓迎のあいさつをいただき、『自然に感動 自分に感動 ともに感動』という少年自然の家で過ごす時の合い言葉についてお話しをいただきました。また6月13日に誕生日を迎えた児童には心づくしの歌のプレゼントがありました。

入所式後、さっそく昼食のカレー作りに取りかかりました。かまどの係は火起こしを頑張り、調理係が準備した材料を火にかけ、調理をしました。火加減が難しく、仲川先生をはじめとした学年の先生方の助力で無事調理が終わることができました。



〇はやくできないかな?

カレーの出来は上々! こうした野外調理では水の入れすぎで水っぽいカレーになりがちですが、ペットボトルを使って水の量をきちんと量る工夫をしたので、どのグループもとても美味しくできました。



〇これはうまさうだな!

ご飯は家からおにぎりにして持参してきたので、用意した器に入れてカレーライスのできあがり! 「いただきます!」をして食べている子ども達はとても

幸せそうでした。



〇食事係が準備してくれた夕食

昼食後、ウォークラリーを実施しましたが、どうもコマ地図を読むのは不得手のようで、はじめから間違った方向に進むグループもあって少々心配しましたが、全グループとも無事帰還し

てくれました。

夕方5時30分から夕食をとり、7時頃からはお楽しみのキャンプファイヤーを行いました。開始早々はまだ明るかった空も次第に暗さを増していき、輪の中央に燃えているキャンプファイヤーの炎の揺らめきはなかなか趣があり、ステキでした。



〇最初の晩の夕食はこんな風! 中央に燃えているキャンプファイヤーの炎の揺らめきはなかなか趣があり、ステキでした。

揺らめく炎に照らされて、みんなでフォークダンスやゲームなどを楽しみました。中でもおもしろかったのは、ただひたすら30秒間笑うというゲーム。大きく口をあけて大笑いするというだけなのですが、笑い転げるほど熱の入った笑いもあり、見ていてとても楽しいものでした。



〇明るい聖なる炎に照らされて...

翌日はプラネタリウムを見ましたが、解説を昨年度まで本校に勤務されていた帆足先生がしてくださいました。解説もなかなかでしたが、歌まで歌ってくれました。ご家庭でもお時間がありましたら少年自然の家で見学されてはいかがでしょうか? とてもステキでしたよ。

プラネタリウムの次に焼き板クラフトを製作しました。焼いた杉板を磨き、その上に絵の具で彩色していくのですが、なかなかステキな作品をつくっていませんでした。



〇なかなかの出来映え!



〇製作中のな眼差しは真剣そのもの!

今回の少年自然の家宿泊学習は6年生にとって小学校生活最後の活動でした。中学生になっていく子ども達が、この宿泊学習を通じて、自分たちで考え行動することを身につけてくれたらと思います。誰かに指示されないでも自分たちで考え行動できる人間に育ってくれればと思います。